

## 平成21年度法人運営目標・実行プラン

### 運営目標

職員それぞれが誠意を持って提案や意見を出し合い、コミュニケーションにより問題解決・新たな試みを行い、ご家族・ご利用者が安心して在宅へ復帰、在宅生活を継続できるように支援する。

### 運営実行プラン

1. 職員のモチベーション向上を図る。
  - ・数年の間に職員の制服の見直しを行う。
  - ・職員交流の場として、親睦会、レクリエーションを企画する。
2. サービスの質の向上を図る。
  - ・接遇・マナーの向上を徹底する。
  - ・喜び・苦情の声を記録し、改善策・対応策を検討することにより、サービス改善に活かす。
  - ・社内提案制度を継続して行い、職員の意見を取り入れる。
  - ・ご利用者・ご家族にアンケートをとり、サービス改善に役立てる。アンケートなどで得た評価、ご意見、要望に対する改善策を策定し、公表することを検討する。
  - ・委員会制度を改革して、成果の出せる・達成感の得られるものとする。活動内容の掲示、活動発表会などを検討する。
  - ・行事・レクリエーションについては、外出の機会を増やすなど新しいものを取り入れ、利用者の満足度を高める。
  - ・ご家族とのコミュニケーションを密にし、信頼関係を築く。
3. 業務を見つめなおす。
  - ・ご利用者・ご家族の目線に立って、また法令順守の観点から業務内容を見直す。
  - ・業務の流れを見つめなおし、効率化・スリム化などを行う。
  - ・会議・カンファレンスなどを効率的、効果的に行うために見直しを行う。
  - ・業務マニュアルを21年12月までに完成させる。

4．情報共有を図る。

- ・管理・監督者は、職員に連絡・指示が行き渡るように徹底する。
- ・業務日誌をサイボウズに掲示しているが、利用者の情報を共有するために、記載内容の充実を図る。
- ・長期的に電子カルテなどの利用者情報共有システムを検討する。

5．人事管理の充実を図る。

- ・公平感のある人事考課システムを構築する。
- ・職場活性化及びスキルアップのために、定期的な人事異動を検討する。
- ・個人の目標管理表を公開し、職員間の理解・共感を深めることを検討する。
- ・メンタル面も含めて、職員の健康管理を徹底する。
- ・管理・監督者は個別に部下の面談を行い、個人の目標や課題、悩みなどについて話し合う機会を設けるとともに、個別に指導・教育を行う。

6．能力開発を積極的・効果的に行う。

- ・管理者・監督者の育成のために専門的な研修を検討する。
- ・体系的・計画的な研修制度を外部研修も含めて企画・実行する。
- ・外部研修を受講した職員は、社内でフィードバック研修を積極的に行う。
- ・老健協会、各種学会などでの事例・研究発表、専門誌への寄稿を積極的に行う。

7．地域とのつながりを深め、地域に開かれた施設をめざす。

- ・地域の医療機関と連携を深め、地域に根ざし、頼られる施設をめざす。
- ・施設の取組みをご利用者・ご家族及び地域の方々にもっと見えるようにする。
- ・ボランティアグループを設立し、ボランティア同士のつながりを深め、ボランティアを継続していただけるように支援する。

8．広報活動を積極的に行う。

- ・アップルの集い、あっぷる通信及び地域交流誌『あっぷるだより』の内容を充実させる。
- ・あっぷる通信には、職員や利用者からの寄稿を募る。

9．経費削減に取り組む。

10．法令順守を徹底する。

- ・内部指導監査の実施を検討する。

11．感染症対策を徹底する。

12．設備・備品を大切に使用する。

以上